

# あいづわかまつ 【第5号】 庁舎整備ニュース

2022(令和4年)12月1日  
会津若松市役所  
庁舎整備室



庁舎整備  
(市ホームページ)  
のQRコード

## 1 庁舎整備事業の実実施設計が完了しました

庁舎整備事業は、市役所旧館の建設から80年以上が経過し、複数敷地への行政機能の分散によるサービス効率の悪化や経年による施設の老朽化がみられ、来庁者の利便性・安全性の向上等が求められていることから進めています。本事業により、情報や防災、市民サービスの拠点として、また、市民の皆様の生活を支える中心施設として、時代の変化による様々な課題に対応できる庁舎を整備していきます。

このたび、令和3年2月にとりまとめた基本設計を踏まえ、建設工事に向けて「実施設計」が完了しました。今後は、この実施設計をもとに、令和7年度の供用開始に向け事業を進めていきます。



【北西側からの外観・広場イメージ(まちの要として、人が集い、賑わいをつくり出す庁舎として整備を進めます)】

### 新庁舎の計画概要

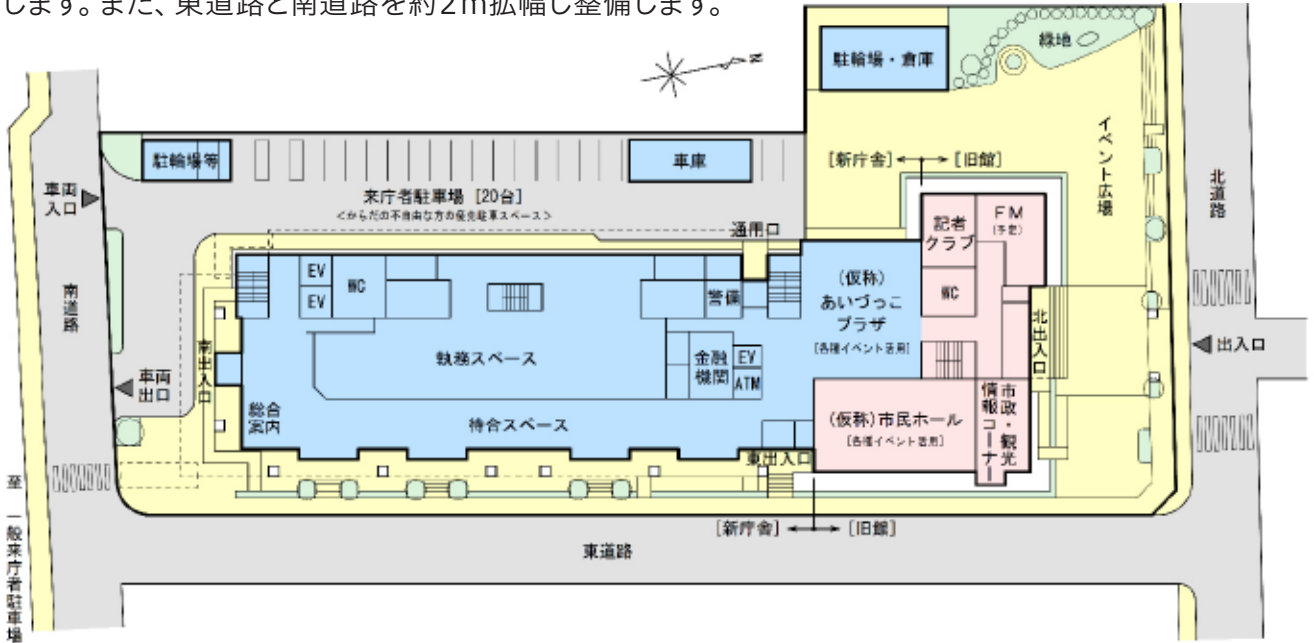
### 全体事業費 (実施設計(令和4年10月)時点)

所在地	会津若松市東栄町地内
敷地面積	6,277.68㎡
構造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造(免震構造)
階数	地上7階建
最高高さ	30.47m
建築面積	3,185.58㎡
延べ面積	13,738.30㎡
駐車台数	20台(本庁舎敷地内) 100台(謹教小学校跡地)
昇降機	24人乗1基、13人乗2基
環境配慮	省エネ性能BEI 0.6以下 (消費エネルギー 40%削減)

庁舎整備費の内訳		備考	
1. 工事関連費合計(1)+(2)	80.6億円	庁舎整備基金や市債等を財源として活用します。 なお、市債の償還には国の交付税措置などを見込んでいます。	
内訳	(1)庁舎建設工事		75.2億円
	建築工事		52.1億円
	電気設備工事		7.7億円
	情報設備工事		3.5億円
	空気調和設備工事		8.6億円
給排水衛生設備工事	3.3億円		
(2)その他工事	5.4億円		
解体、駐車場・駐輪場整備、 周辺道路整備			
2. その他の費用	22.4億円	設計・調査費、情報システム費、移転費、予備的経費等です。	
全体事業費(1+2)	103億円	全体事業費は、基本設計(令和3年2月)から変更はありません。	

# 庁舎配置計画

本庁舎旧館を保存し南側に新庁舎を建設します。南にある謹教小学校跡地に一般来庁者駐車場（約100台）を整備します。また、東道路と南道路を約2m拡幅し整備します。



## 情報・市民サービスの拠点となる庁舎



【(仮称)・あいづっこプラザのイメージ】

本庁舎旧館と新庁舎の間の多目的スペース(仮称・あいづっこプラザ)は、歴史や観光、イベントなど様々な情報を発信するとともに、市民活動の場として活用できます。

## 本庁舎新館等の解体工事が完了しました。

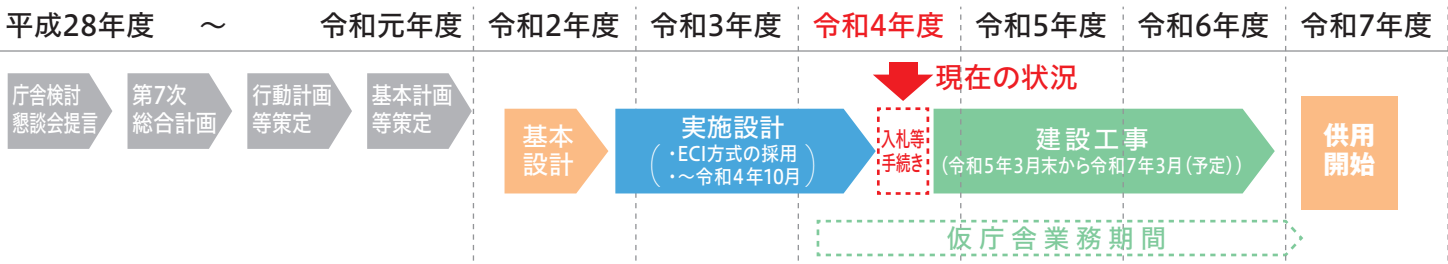
新庁舎の建設に向け、旧館を除く、本庁舎の建物等の解体工事が完了しました。市民の皆様には、解体工事による騒音や振動などでご迷惑をおかけしました。



本庁舎新館外解体後の敷地状況  
(令和4年10月時点)

なお、本庁舎敷地では、現在、埋蔵文化財の発掘調査を進めており、令和5年3月末から庁舎建設工事を着工する予定です。

## 2 庁舎整備事業の進捗状況



### 城下町會津まちづくり寄附金 (ふるさと納税)のご案内

「市役所本庁舎旧館の保存・活用ために」のコースを設けています。市民の皆様のシンボルである本庁舎旧館を次の世代へ引き継いでいくため、ご支援をお願いします。また、庁舎整備事業への寄附もできますので、詳細は、市ホームページの「ふるさと納税」のページ、もしくは、右のQRコードを読み取りご確認ください。



### 仮庁舎での業務 (配置部局) について

現在、「追手町第二庁舎」、「栄町第一庁舎」、「栄町第二庁舎」、「栄町第三庁舎」、「北会津支所」、「河東支所」にて業務を行っています。

各庁舎の配置部局やフロアレイアウトは、右のQRコードを読み取り、ご確認ください。(市のホームページに掲載している仮庁舎版フロアガイド(PDF)をご覧ください。)



※QRコードは(株)デンソーウエーブの登録商標です